

令和7年度 松花堂庭園・美術館主催事業計画

<公益目的事業>

●茶道・書道・華道に関する事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
松花堂日曜茶席 協力 八幡市文化協会	来園者に気楽に茶道に触れていただくことを目的に開催します。	春期 4月、5月、3月(14回) 秋期 10月、11月 (7回) 全20回(予定) 茶室「竹隠」 席料 700円(入園料別)
松花堂月釜会 共催 松花堂月釜会	松花堂昭乗の遺徳を偲び、毎月第2日曜日に開催します。	毎月第2日曜日 1・8・10月を除く 茶室松隠、美術館別館他 席料 1,000円(入園料別)
松花堂書道教室 協力(委託) 八幡市文化協会	昭乗ゆかりの施設で子ども達に日本の伝統文化に触れる機会を提供し、書道に対する理解と技能の向上を図ります。	通年(8月除く) 全22回 美術館別館ギャラリー2 他 月謝 こども2,300円 他
子どもわくわく教室 ー茶道教室・華道教室ー 主催 八幡市 共催 八幡市文化協会	市内小中学生を対象に、「茶道」・「華道」文化の理解を深め、技能の向上を図ります。	令和7年5月～令和8年3月 (土曜日全10回) 定員各20名 美術館別館 会議室 他 茶道・華道共に調整中
文化の心次世代継承事業 令和7年度「文化の心次世代継承事業」申請予定	府内の児童生徒を対象に、地域の身近な場所で、子どもたちが保護者とともに、伝統文化を体験する機会を提供します。 【日本伝統文化体験教室】 煎茶体験イベント～日本庭園でお煎茶いかがです親子でまなぼう！おもてなしのこころお煎茶教室	令和7年10月4日(土) 11月16日(日) 12月14日(日) 令和8年1月11日(日) 1月25日(日) (予定) (詳細検討中) 参加費 無料
第42回松花堂忌茶会 協力 松花堂月釜会	書や画と共に「茶の湯」においても優れた才能を発揮し、男山に文化サロンを形成していた昭乗の功績を讃えた茶会を開催します。	令和7年10月12日(日)(予定) 茶室「松隠」、美術館別館他 席料 6,500円
八幡市受託事業(八幡産てん茶普及啓発事業) お茶の京都in松花堂	八幡産の茶葉でつくられた銘「浜乃風」を使い、お茶の普及と初心者にもお茶席体験ができるお茶会を実施します。	令和7年11月23日(日)(予定) 茶室「松隠」「梅隠」、美術館別館 他 席料 未定
松花堂初釜会 協力 八幡市文化協会	新春を寿ぐ初釜を開催します。	令和8年1月11日(日)(予定) 茶室「松隠」他 席料 6,500円
花の祭典in松花堂 松花堂新春洋蘭展 協力 八幡市文化協会	新春にふさわしい蘭を色鮮やかに飾る展覧会です。	令和8年1月10日(土) ～12日(月・祝)(予定) 美術館別館 観覧料 無料(入園料別)
第24回松花堂いけ花展 主催 八幡市文化協会	華道の一層の興隆と、流派を越えた作品を楽しむで頂く目的で開催します。	令和8年2月6日(金)～ 2月8日(日)(3日間) 美術館 別館 ギャラリー 観覧料 無料(入園料別)
第29回松花堂新春書初め席書大会 共催 八幡市・八幡市教育委員会 協力 八幡市文化協会	市内の幼稚園から高校生を対象に、松花堂昭乗の書を讃えるとともに書道の普及を図り、子ども達の感性豊かな心を養います。	令和8年1月18日(日)(予定) 美術館別館ギャラリー2 他 無料

●茶道・書道・華道に関する事業

つづき

事業名	予定事業概要	予定開催日等
書初め席書大会・書初め展合同作品展 共催 八幡市・八幡市教育委員会 八幡市文化協会	書初め席書大会、書初め展の合同作品展を開催します。	令和8年1月24日(土)～ ～2月1日(日)(予定) 美術館講習室 他 観覧料 無料
松花堂学生茶会 協力 京都八幡高等学校伝統文化部	昭乗ゆかりの茶室「松花堂」を有する庭園内の茶室において、若い世代に伝統文化である茶道への理解を深めてもらうことを目的として開催します。	令和8年2月 (予定) 茶室「松隠」、美術館別館 他 席料 400円 (入園料別)
お茶室体験促進事業	気軽に茶道を体験して頂くことを目的に、企業・団体等とも共同で開催します。	通年 庭園茶室

●その他の事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
令和7年度 春期京都非公開文化財特別公開	京都古文化保存協会が、文化財愛護の普及啓発事業として実施している「京都非公開文化財特別公開」に参画し、「松花堂及び書院庭園」、地藏菩薩坐像及び十三諸像、春季展を公開する。	令和7年4月26日(土)～5月11日(日) 庭園、ギャラリー1、美術館 観覧料 一般1,000円 他
松花堂つばきウィーク 協力 八幡市文化協会 等	松花堂庭園の椿の見頃を迎える季節に併せて、庭園内施設で竹に椿をあしらった作品や各種催しを開催します。	令和8年 3月14日(土)～3月22日(日) 開催の内8日間 (予定) 庭園全体 入園料 一般400円 他
錦絵影絵 協力 米朝事務所	錦絵影絵並びに落語の開催。	令和7年8月3日(日) (予定) 別館 ギャラリー 入場料 2,500円
松花堂七夕まつり (七夕短冊飾り)	美術館回廊において、短冊やすだれ等で七夕飾りを施し雰囲気盛り上げます。短冊を無料配布し、願いを込めた短冊を回廊に吊します。	令和7年6月中旬～7月中旬 (4週間程度) 美術館 回廊周辺 無料

●美術館に関する事業

事業名	予定事業概要	予定開催日等
春季展 わたしの好きな赤膚焼 奥田木白とうまし奈良のやきもの	江戸時代、遠州七窯(松花堂昭乗とも親交の深い大名茶人・小堀遠州の好みのやきものを制作した7つの窯)のひとつとして知られる奈良ゆかりのやきもの赤膚焼の展覧会。江戸時代後期に現われた名工・奥田木白の作品を中心に、個人所蔵コレクション約50点を展示。	令和7年4月5日(土)～5月18日(日) 観覧料 一般600円 他
関連事業 講演会 赤膚焼と奥田木白の魅力		4月19日(土) 午後2時 40人 参加費500円 美術館講習室 講師 辻井由紀子(赤膚焼蒐集・研究家)
お呈茶付ミニトーク 赤膚焼のお茶碗でお抹茶を頂きながら		①4月29日(火・祝) ②5月6日(火・振休) 各日3回(午前11時・午後1時・午後2時) 各回10人 参加費1,000円(お茶、お菓子付) 入園料別
令和7年 初夏展 松花堂昭乗と門人たち 館蔵品を中心に(仮)	松花堂昭乗の書画と、昭乗に学んだ門人や後世の門流の人々の書画作品に注目した展示。展示点数約30点。	令和7年6月7日(土) ～7月13日(日) 観覧料 一般400円 他
関連事業 展覧会みどころ解説:当館学芸員		日程等調整中 定員10人 参加費 無料 美術館講習室

●美術館に関する事業

つづき

事業名	予定事業概要	予定開催日等
令和7年 初秋展 和紙の美 石清水八幡宮供花神饌と染型紙（仮）	毎年、9月14日末明から開催される石清水祭では供花神饌が新調されます。日本古来の植物顔料で染め出した和紙で作られます。染型紙もまた日本古来の自然素材である和紙と柿渋によって作られています。両者に和紙の美しさをみる展示。展示点数、約30点。	令和7年8月23日（土）～9月21日（日） 観覧料 一般400円 他
関連事業 展覧会みどころ解説：当館学芸員		日程等調整中 定員10人 参加費 無料 美術館講習室
令和7年 特別展 加賀藩の美術工芸と加賀藩茶の湯、懷石、もてなしのこころ（仮）	松花堂昭乗の芸術を軸に、茶の湯にまつわる芸術を中心に紹介する展覧会。昭乗の生きた江戸時代初期、京都の文化を受容し独自の文化芸術を育んだ一大文化圏の加賀藩と昭乗の繋がりについて、石川県内に伝わる松花堂昭乗ゆかりの作品を中心に、約40点を展示する。 文化庁文化資源活用事業費補助金申請中	令和7年10月11日（土）～11月30日（日） 観覧料 一般600円 他
関連事業 特別企画 わたし流「松花堂弁当」詰めて、味わう		日程等調整中 定員20人 参加費未定
VR体験 閑雲軒のお茶会をのぞいてみたら		日程等調整中 定員（各回）6人 茶室松隠 参加費未定
展覧会による展覧会ミニトーク：当館学芸員		10月18日（土）、11月8日（土） 午後2時 定員（各回）15人 参加費無料 美術館講習室
新春展 午の年によせて（仮）	午年を迎える新年にふさわしい作品を中心に展示する。展示点数約30点。	令和8年1月10日（土）～2月15日（日） 観覧料 一般400円 他
関連事業 展覧会みどころ解説：当館学芸員		日程等調整中 定員10人 参加費無料 美術館講習室
早春の小展示 八幡・南山焼と近郊のやきもの（仮）	江戸時代後期から昭和にかけて、断続的に受け継がれた八幡のやきもの・南山焼。明治後期に生産された「再興南山焼」を中心に、ご紹介する展示。展示点数約30点。	会場 地階ロビー 令和8年2月28日（土）～3月29日（日） 観覧料 一般200円 他
関連事業 展覧会みどころ解説：当館学芸員		日程等調整中 定員10人 参加費無料 美術館講習室
松花堂昭乗研究所 当館学芸員他 研究生約15名	松花堂昭乗に関する美術作品や史料をもとに、調査、研究を進めながら、研究成果の発表と市民への学習の機会を設けます。	定例講座 毎月第1水曜日 特別講演会 年2回開催 年会費 6,000円
館蔵品、寄託品等調査研究事業	当館が所蔵する館蔵品及び寄託品等を展覧会等を通して調査研究し、その成果を公表します。	通年

<収益事業>

事業名	予定事業概要	予定開催日等
吉兆コンサート 共催 吉兆松花堂店	吉兆松花堂店の店内で開催するコンサート。吉兆の特別料理と共に提供。	通年
昭乗広場DEフリマ	松花堂に親しみを感じていただくため、昭乗広場を活用し、フリーマーケットを開催。	通年（2回） 昭乗広場
ミュージアムショップの運営	美術館事業及び地域の特産品の普及啓発とともに来園・来館者へのサービスとしてミュージアムショップを運営。	通年